

## 令和4年度つなごう！とちぎの食と農実践講座第4回を開催

令和5年1月18日(水)、令和4年度つなごう！とちぎの食と農実践講座第4回を開催し、14名の参加がありました。

栃木県農業試験場いちご研究所の担当者から『栃木 i37 号：とちあいか』とちぎが生んだ新品種」と題して、いちごの試食といちご消費者調査、講義がありました。

はじめに、2品種のいちごの食べ比べを行い、外観（形・色・つや）、甘み、酸味、味、食感等を観察した結果をいちご消費者調査として実施し、品種は「とちおとめ」と「とちあいか」を使用しました。

講義では、いちご生産の歴史、主要品種の特徴、品種開発から、栃木県が「いちご王国」である理由、いちごの素晴らしさ、新品種開発の苦勞、「いちご王国・栃木」の取り組みなどについて学んでもらいました。

講義終了後、4回の講座全てに参加した受講者に対し、「食と農の伝道師認定証」の授与を行い本年度の講座を修了しました。

